

## 「予備版」以降の変更事項について

2018年12月25日  
日本図書館協会目録委員会

『日本目録規則 2018年版』の冊子体刊行およびPDF版公開にあたり、2018年3月28日に公開した「予備版」以降の変更点について、以下のとおり公表いたします。

- ・変更事項のうち、特に重要と思われる点について、本文で説明します。
- ・個別的な問題については、別表で説明します。
- ・ごく軽微な誤り訂正、表記の統一、助詞・句読点などの変更については省略します。

### 1. 付録の追加等

#### 1.1 付録の追加

#0.6（本規則の構成）に挙げた付録のうち、以下のものは「予備版」時点では作成できておらず、今回新たに追加しました。

- ・付録#A.2（大文字使用法）  
ラテン文字、キリル文字、ギリシャ文字等で記録する場合の大文字使用法について、規定しています。
- ・付録#A.3（略語使用法）  
属性または関連の記録における略語の使用法について、規定しています。
- ・付録#B.1（語彙のリストの用語）  
属性の記録の各章において、エレメントの記録に用いる語彙を一覧したリストの各用語について、その定義を示しています。
- ・付録#B.2（三次元資料の種類を示す用語と用いる助数詞（追加分））  
表 2.17.5 に適切な用語がない場合、またはより特定の用語が望ましい場合に用いることができる用語と助数詞を挙げています。NCR1987年版の第10章（博物資料）別表を継承するものです。

#### 1.2 用語解説の増補

付録#D（用語解説）については、予備版の時点では本来収録すべき用語のすべてを含んでおらず、本版で増補する予定としていました。今回、予備版の452語から、579語に増補しました。なお、語彙のリストに現れる用語の扱いについては、以下のとおりとしています。

- ・表 2.12.3（刊行方式）、表 2.15.0.2（機器種別）、表 2.16.0.2（キャリア種別）、表 5.1.3（表現種別）に現れる用語は、付録#Dに収録しています。
- ・その他の表に現れる用語は、付録#B.1に収録しています。付録#Dには原則として収録していませんが、頻出する一部の語は双方に収録しています。

### 2. 語彙のリストの用語に関わる変更

#### 2.1 リスト（表）の組み換え

条項内の表について、以下のとおり組み換え・削除・追加を行いました。

- ・表 2.17.2 別法（楽譜の形式を表す用語）、表 2.17.4 別法（静止画の種類を示す用語）は本則の表との異同がないため、別法の条文から本則の表を参照することとし、削除しました。
- ・表 2.20.0.1（付加材の種類を表す用語）および表 2.20.1（マイクロフィルム・マイクロ

フィッシュの乳剤の種類を表す用語)を表 2.19.0.2 (基底材の種類を表す用語)に統合し、表の名称を「材料の種類を示す用語」としました。

- ・表 6.9.3 (性別を示す用語)を追加しました。表の形をとらずに用語を列挙していたもので、条項の意味内容に変更はありません。

## 2.2 リストの用語の変更

別表1のとおり、リストの用語の変更を行っています。なお、表内の用語の排列のみの変更については省略します。

## 3. 条文の変更

別表2のとおり、条文の変更を行っています。ただし、ごく軽微な誤り訂正、表記の統一、助詞・句読点などの変更については省略します。

別表1 リストの用語の変更

リスト(表)	用語	変更内容
表2.17.2	スタディ・スコア	予備版の「スタディー・スコア」から改めました。
表2.17.4	アイコン	予備版の「肖像」から改めました。
表2.19.0.2	キャンバス	予備版の「カンバス」から改めました。
表2.19.0.2	ジアゾ	英語形を予備版のdialzoからdialzo emulsionに改めました。
表2.19.0.2	ハロゲン化銀	予備版の「塩化銀」から改めました。また、英語形を予備版のsilver halideからsilver halide emulsionに改めました。
表2.19.0.2	ベシキュラ	英語形を予備版のvesicularからvesicular emulsionに改めました。
予備版 表2.20.0.2	クレヨン	予備版の表2.20.0.2の各用語は表2.19.0.2に移しましたが、「クレヨン」については削除しました。
予備版 表2.20.1	混合	予備版の表2.20.1の各用語は表2.19.0.2に移しましたが、「混合」については削除しました。
表2.22.0.2	銀板写真	英語形を予備版のdaguerreotypeからdaguerreotype processに改めました。
表2.22.0.2	リトグラフィ	予備版の「リトグラフ」から改めました。また、英語形を予備版のlithographからlithographyに改めました。
表2.24.0.2	ダブル・スペース	予備版では<楽譜(触知)資料>の項に入れていましたが、<シートおよびテキスト(触知)資料>の項に移しました。
表2.28.1	備考欄	予備版では「16×未満」等を備考欄に記していましたが、付録B.1で示すこととし、本表からは削除しました。
表2.29.8	CCIR	予備版の「CCIR規格」から改めました。また、英語形を予備版のCCIR standardからCCIR encodedに改めました。
表2.29.8	CX	予備版の「CXノイズ・リダクション」から改めました。
表2.29.8	dbx	予備版の「dbxノイズ・リダクション」から改めました。
表2.29.8	NAB	予備版の「NAB規格」から改めました。
表2.31.1	ベータマックス	予備版の「ベータ」から改めました。また、英語形を予備版のBetaからBetamaxに改めました。
表2.31.1	4ヘッドVTR	英語形を予備版のQuadruplexからQuadruplexに改めました。
表5.13.4.2	キネトグラフィー・ラバン	予備版の「キネトグラフィ・ラバン」から改めました。
表5.13.4.2	ダンスライティング	予備版の「ダンス・ライティング」から改めました。
表5.15.0.2	紋章	英語形を予備版のcoats of armからcoat of armsに改めました。
表5.19.0.2	アスペクト比混合	予備版の「混合」から改めました。また、英語形を予備版のmixedからmixed aspect ratioに改めました。
表5.19.0.2	備考欄	予備版では「アスペクト比1.5:1未満」等を備考欄に記していましたが、付録B.1で示すこととし、本表からは削除しました。
表5.20.0.2	スタディ・スコア	予備版の「スタディー・スコア」から改めました。
表6.9.3	女性 男性 不明	表の新設に伴い、新たに表の用語としました。

別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
目録委員会報告	冒頭30期委員名	「(以下, NDL)」を「(NDL)」に改めました。
目録委員会報告	<第32期>第2段落	「目録の利用と作成に関する調査」を「目録の作成と提供に関する調査」に改めました。
目録委員会報告	<第33期>第3段落	「総説に続けて資料種別の規定を置き」の「資料種別」に(表現種別、機器種別、キャリア種別)と付加しました。
目録委員会報告	<第34期>第2段落	「この新たな「作成基準」として新NCRを位置付け、」を「新NCRをこの新たな「作成基準」として位置付け、」に改めました。
目録委員会報告	<第34期>第4段落	「RDA対応を明示するサブタイトルを付すこと」を「RDA対応を明示する語句を付すこと」と改めました。
目録委員会報告	<2015～2016年度> 第1段落	「条文案等の点検作業に加わった」を「条文案等のコメントに従事した」に改めました。
目録委員会報告	<2017～2018年度> 第1段落	2018年度の委員交替について加筆しました。
目録委員会報告	<2017～2018年度> 第5段落以降	予備版公開およびその後の経緯について、大幅に加筆・修正しました。
序説3-3)	第2段落	ICPの特徴についての箇条書きの形式を改めました。
序説4-3)	①	「これに対応した改訂を予定している」を「これに対応した改訂を行ったベータ版を公開している」に改めました。
#0.5.4	第2段落	「一意に識別」を「一意に判別」に改めました。
#0.6	第3段落以降	セクション、章の名称の表記を修正しました。
#0.9.4	第1段落	「情報源における表示の転記を原則とするエレメント、および統制形により記録するエレメント以外のエレメントで使用する」を「情報源における表示からの転記または統制形による記録のいずれにもよらない場合のために、データ作成機関が定めて用いる言語である」に改めました。
#0 付表	著作の形式	「(同一タイトルの他の著作または同一名称の個人・家族・団体、場所と判別するために必要な場合)」を「(同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体と判別するために必要な場合)」に改めました。
#0 付表	著作の日付 著作の成立場所 著作のその他の属性	「同一タイトルの他の著作と判別するために必要な場合」を「同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体と判別するために必要な場合」に改めました。
#0 付表	表現形の言語	「(記述対象が言語を含む内容から成る場合)」を付加しました。
#0 付表	活動分野	「個人の名称であることが不明確な場合に、職業を使用しないとき」を追加しました。
#0 付表	職業	「個人の名称であることが不明確な場合」を「個人の名称であることが不明確な場合に、活動分野を使用しないとき」に改めました。
#1.1	d)	「記述された個別資料を取得する、またはアクセスを確保する」を「記述された個別資料を入手する(すなわち、個別資料を取得する、または個別資料へのアクセスを確保する)」に改めました。
#1.10別法	第1段落、第3段落	本則に合わせ、第1段落末尾の参照と第3段落を追加しました。
#1.10.1別法	第1段落	「常用漢字表に収録されている漢字に置き換えられない漢字は」を「入力できない漢字は」に改めました。
#1.10.10.1別法		「注記またはその他の方法」を「注記および(または)その他の方法」に改めました。
#1.10.10.5	第2段落、第3段落	「注記またはその他の方法」を「注記および(または)その他の方法」に改めました(2箇所)。
#1.11.4.3	第3段落	「その他の数字、記号、ラテン文字等の各種文字種は」を「その他の数字、記号等の各種文字種は」に改めました。
#1.12.1別法		本則との異同を示す「*」の位置を、正しい形に改めました。
#2.0.2.2.1.2	第2段落	「国内刊行を除く」を「日本国内刊行を除く」に改めました。
#2.0.2.2.1.2B	第1段落	「国内刊行を除く」を「日本国内刊行を除く」に改めました。
#2.0.2.3.1	第1段落	「注記またはその他の方法」を「注記および(または)その他の方法」に改めました。
#2.1.0.2	第1段落	「次のa)～q)がある」を「次のものがある」に改めました。
#2.1.0.2	第4段落	「#2.10.0.3～#2.10.16.2.1で規定する」を「#2.10.0.3～#2.10.12.2で規定する」に改めました。
#2.1.0.4.1別法	第1段落	「情報源のタイトル」を「情報源に表示されているタイトル」に改めました。

別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
#2.1.1.2.2	c)	例示の説明において、「鈴木慎太郎随筆集」を「鈴木信太郎随筆集」に改めました。
#2.1.1.2.8	第1段落、第2段落	「その部編、補遺等のタイトルと、すべての部編、補遺等に共通するタイトルの双方が表示されていることがある」を「情報源にその部編、補遺等のタイトルと、すべての部編、補遺等に共通するタイトルの双方が表示されているときと、一方のみが表示されているときがある」とするなど、全体的に文章表現の調整を行いました。
#2.1.1.2.8B	条項見出し	「共通するタイトルが表示されている場合」を「部編、補遺等のタイトルと共通するタイトルの双方が表示されている場合」に改めました。
#2.1.1.2.11および同別法	第2段落	「その他資料外の情報源（箱書、キャプション）によるタイトルも、本タイトルとして使用する」を「および資料外の情報源（箱書、キャプション）によるタイトルも、本タイトルとして使用できる」に改めました。
#2.1.1.2.11別法	第1段落	本則に合わせ、（参照：#2.41.1.2.1.1を見よ。）を追加しました。
#2.1.1.2.11別法	第2段落	本則に合わせ、「資料の種類によっては、#2.1.1.2.11A～#2.1.1.2.11Dも適用して本タイトルを付与する」を追加しました。
#2.1.1.2.11別法	第4段落b)	丸かっこ内の「個人・団体・団体」を「個人・家族・団体」に改めました。
#2.1.1.4および同別法	a)b)c)	「識別とアクセスに重要な場合は」を「識別またはアクセスに重要な場合は」に改めました。
#2.1.2.2.1		例示の説明において、「Gaspar」を「Gaspard」に改めました。
#2.1.3.1.1	第2段落g)	「情報源外」を「情報源以外」に改めました。
#2.1.3.1.2		「情報源外」を「情報源以外」に改めました。
#2.1.8.1.1		「抄録・索引サービス提供機関」を「抄録索引サービス機関」に改めました。
#2.1.9.1.1	第3段落a)	「タイトル画面」を「タイトル・スクリーン」に改めました。また、例示の説明中の「原書タイトル」を「原タイトル」に改めました。
#2.1.9.2.2		#2.1.1.2.4に合わせ、例示を2つ追加しました。
#2.2.0.4A 別法		冒頭に「和古書・漢籍については、」を挿入しました。
#2.2.0.4.1	第2段落	例示において、「田中登」を「田中登【編】」に改めました。
#2.2.0.4.2		5つめの例示を差し替えました。
#2.2.0.4.3A別法		「役割表示」を「役割を示す語句」に改めました（2箇所）。
#2.2.0.4.4	第2段落	最後の例示において、「NHK」を「NHK編集」に改めました。
#2.2.0.6	第2段落	例示の説明において、「注記:」を「責任表示に関する注記:」に改めました。
#2.2.1.1.2		末尾の参照、（参照：#2.41.2を見よ。）を（参照：#2.41.2.2.3を見よ。）に改めました。
#2.3.0.1		「版表示は、版次とその版の成立にのみ関係する責任表示を含む」を「版表示は、版次、版に関係する責任表示等から成る」に改めました。
#2.3.0.2		末尾の参照先から#2.10.0.2を削除しました。
#2.3.0.4.1		3つめの例示に（情報源の表示: second edition）の説明を付加しました。
#2.3.1.1.1	第2段落	「次のものが該当する」を「次の語、数字またはこれらの組み合わせが該当する」に改めました。
#2.3.1.2任意省略	a)	（1st edition）は削除しました。
#2.3.1.2.3および同別法		冒頭に「情報源に、」を挿入しました。
#2.3.3.2.1および同別法		冒頭に「情報源に、」を挿入しました。
#2.3.5.2.1および同別法		冒頭に「情報源に、」を挿入しました。
#2.3.7.2.1および同別法		「複数の言語または文字種で表示されている場合は」を「情報源に複数の言語または文字種で表示されている場合は」に改めました。
#2.4.0.1	第1段落	「巻次は、数字、文字、その他の語句から成り」を「巻次は、数字、文字などから成り」に改めました。
#2.4.3.2		「終号の年月次は」を「終号の巻次は」に改めました。
#2.5.0.4		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。

別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
#2.5.0.6.1	第2段落	「または出版者自身が他の出版者に替わった場合に」「または出版者が他の出版者に替わった場合に」に改めました。
#2.5.1.2任意追加2および同別法任意追加2		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.5.1.2.3		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.5.3.2.1および同任意追加	条項見出し	「役割表示」を「役割を示す語句」に改めました。
#2.5.3.2.1任意追加		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.5.5.2A		冒頭に「和古書・漢籍については、」を挿入しました。
#2.6.0.6.1	第2段落	「または頒布者自身が他の頒布者に替わった場合に」「または頒布者が他の頒布者に替わった場合に」に改めました。
#2.6.0.4		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.6.1.2任意追加2および同別法任意追加2		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.6.1.2.3		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.6.3.2.1および同任意追加	条項見出し	「役割表示」を「役割を示す語句」に改めました。
#2.7.0.4		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.7.1.2任意追加2および同別法 任意追加2		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.7.1.2.3		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.7.3.2.1および同任意追加	条項見出し	「役割表示」を「役割を示す語句」に改めました。
#2.7.3.2.1任意追加		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.7.5.2別法	第1段落	冒頭の一文に、本則との異同を示す*を付しました。
#2.8.0.4		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.8.1.2任意追加2および同別法任意追加2		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.8.1.2A		「同名の市町村名が」を「同名の市町村名等が」に改めました。
#2.8.1.2A別法		冒頭に「和古書・漢籍については、」を挿入しました。
#2.8.1.2.3		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.8.3.2.1および同任意追加	条項見出し	「役割表示」を「役割を示す語句」に改めました。
#2.8.3.2.1任意追加		「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.8.3.2.4		「制作者が資料に表示されていない場合に」を「制作者が資料自体に表示されていない場合に」に改めました。
#2.10.0.2		末尾の参照において、「#2.1.0.2k)～q)」を「#2.1.0.2j)～q)」に改めました。
#2.10.1.2.4別法	第1段落	本則と同じ例示を挿入しました
#2.10.8.2.3	第2段落	「注記またはその他の方法」を「注記および（または）その他の方法」に改めました。
#2.10.8.2.4		例示を挿入予定で「例示」とのみ記していましたが、例示の挿入は行わず、文字列を削除しました。
#2.10.12		「サブシリーズのタイトル関連情報は」を「サブシリーズの並列タイトル関連情報は」に改めました。
#2.10.14		「サブシリーズに関する責任表示は」を「サブシリーズに関する並列責任表示は」に改めました。
#2.10.14.1.1		末尾の参照先を「#2.2.0.1、#2.10.13.1.1」から「#2.2.0.2、#2.10.13.1.1」に改めました。

別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
#2.12.1		「刊行形態の区分を表すものである」を「刊行形態の区分である」に改めました。
表2.12.3	「更新資料」	説明中の「全体に統合される」を「更新箇所が全体に統合される」に改めました。
#2.17.1.1.3	a)、c)	「「ページ付なし」を」を「「ページ付なし」等を」に改めました。
#2.17.1.1.4	第1段落	「「ページ付なし」を」を「「ページ付なし」等を」に改めました。
#2.17.1.1.4A	第1段落	「「ページ付なし」を」を「「ページ付なし」等を」に改めました。
#2.17.1.1.4A	第1段落	「「ページ付なし」を」を「「ページ付なし」等を」に改めました。
#2.17.1.1.5	c)	「「1冊(各種ページ付あり)」を「1冊(各種ページ付あり)等」に改めました。
#2.17.1.1.9.2	第1段落	「「ページ付なし」を」を「「ページ付なし」等を」に改めました。
#2.17.2別法	第1段落、第3段落	表2.17.2別法の削除に伴い、表2.17.2を参照するよう改めました。
#2.17.4別法	第1段落、第2段落	表2.17.4別法の削除に伴い、表2.17.4を参照するよう改めました。
表2.19.0.2	欄外の注	「マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、写真フィルム、映画フィルムの基底材が、アセテート、ジアセテート、ポリエステル、トリアセテートのいずれであるのか不明な場合に用いる」を「映画フィルム、写真フィルム、マイクロフィルム、マイクロフィッシュの基底材が、ジアセテート、硝酸エステル、トリアセテート、ポリエステルのいずれであるのか不明な場合に用いる」に改めました。
#2.19.0.3	第2段落	1つめの例示に説明として付加していた(録音資料)を削除しました。
#2.20.0.2	第1段落、第2段落	表2.20.0.2を削除して表2.19.0.2に統合したことに伴い、表2.19.0.2を参照するよう改めました。
#2.20.1	条項見出し等	条項見出し「マイクロフィルム・マイクロフィッシュの乳剤」を「マイクロフィルム・マイクロフィッシュの感光剤」に改めました。説明中の「乳剤」もすべて「感光剤」に改めました。
#2.20.1	第1段落、第2段落	表2.20.1を削除して表2.19.0.2に統合したことに伴い、表2.19.0.2を参照するよう改めました。
#2.20.1.1	条項見出し等	条項見出し「マイクロフィルム・マイクロフィッシュの乳剤の詳細」を「マイクロフィルム・マイクロフィッシュの感光剤の詳細」に改めました。説明中の「乳剤」もすべて「感光剤」に改めました。
#2.29.4		「アナログ・シリンダーのピッチ等を」を「アナログ・シリンダーの音溝のピッチ等を」に改めました。
#2.34.0.1	第1段落	例示の説明において、「デジタル・オブジェクト識別子(DOI)」を「DOI(デジタル・オブジェクト識別子)」に改めました。
#2.38.1	第1段落	「資料の利用における制限に関する情報」を「資料の利用に関する制限についての情報」に改めました。
#2.38.2		「利用制限に関する情報は」を「利用制限は」に改めました。
#2.41.1.2.1.3	第3段落	「オンラインについては」を「オンライン資料については」に改めました。
#2.41.3.2.4.2		「識別に重要な場合は」を「識別またはアクセスに重要な場合は」に改めました。
#2.41.5.2.4	第1段落	冒頭に「和古書・漢籍については、」を挿入しました。
#2.41.5.2.4	第2段落	「蔵版者、蔵版印等について記録する。」について、インデントを修正しました(規定中の文であり、例示ではありません)。
#2.41.5.2.4	第5段落	「印行年」に付加していた(刷年)を削除しました。
#2.41.10.2.3.1		例示において、「シリーズ本タイトルの変更:」を「シリーズの本タイトルの変更:」に改めました。
#2.42.0.3.2	第3段落	「行数」を「行数、字数」に改めました。また、2つめの例示の「四周単辺有界8行18双魚尾」を「四周単辺有界8行18字、双魚尾」に、3つめの例示の「四周双辺有界口花魚尾」を「四周双辺有界黒口花魚尾」に、それぞれ改めました。
#2.42.1.2.6	第1段落	冒頭に「和古書・漢籍については、」を挿入しました。
#3.1.2		2つめの例示について、後半部を削除しました。
#3.5.3		末尾の参照先、「#43.3」を「#43.4」に改めました。
#3.7.0.3.3		予備版の1つめの例示を削除しました。

別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
#4.1.4.2.2		定型的総合タイトルの列挙のうち、「小説集」「書簡集」の順序を入れ替えました。
#4.3	第2段落	「同一タイトルの他の著作または同一名称の個人・家族・団体、場所と判別するために」を「同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体と判別するために」に改めました。
#4.4	第3段落	「同一タイトルの他の著作と判別するために」を「同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体と判別するために」に改めました。
#4.5	第2段落	「同一タイトルの他の著作と判別するために」を「同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体と判別するために」に改めました。
#4.6	第2段落	「同一タイトルの他の著作と判別するために」を「同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体と判別するために」に改めました。
#4.7	第2段落	「同一タイトルの他の著作と判別するために」を「同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体と判別するために」に改めました。
#4.13.3	第2段落	「個人・家族・団体の名称と判別するために」を「個人・家族・団体と判別するために」に改めました。
#4.13.4	第2段落	「著作のその他の特性は、その著作を同一タイトルの他の著作または個人・家族・団体の名称と判別するために必要な場合は」を「法令等のその他の特性は、その法令等を同一タイトルの他の法令等または個人・家族・団体と判別するために必要な場合は」に改めました。
#4.14	中間見出し	直前の中間見出し<#4.14 音楽作品>を削除しました。
#4.14.0.4	a)	「原曲を自由に編曲した、原曲に基づいて編曲したなどと表現されているとき」を「原曲を自由に書き換えた、原曲に基づく、などと記載されているとき」に改めました。
#4.14.1.4.2.2	条項見出しおよび第1段落	条項見出しの「特定の楽曲形式または曲種の全作品」を「特定範囲または特定の演奏手段の全作品」と改めました。また、第1段落の「特定の楽曲形式または曲種の全作品またはそれを収めることを意図する音楽作品の集合に対して、定型的総合タイトルを優先タイトルとして選択する場合は、」を「特定範囲もしくは特定の演奏手段による全作品、またはそれを収めることを意図する音楽作品の集合に対して、それらが単一の楽曲形式または曲種の作品でない場合には、優先タイトルとして演奏手段を表す定型的総合タイトルを記録する。」に改めました。
#4.14.1.4.2.3	第1段落	「演奏手段を表す用語の適切なリスト」を「楽曲形式または曲種を表す用語の適切なリスト」に改めました。
#4.14.3.3.3	d)	典拠形アクセス・ポイントを示していた2つの例示について、当該エレメントの値のみを示して説明を加える形に改めました。
#4.14.5.1	第2段落	「次の中から一つ以上が該当する場合は」を「次のいずれかに該当する場合は」に改めました。
表5.1.3		参照に付していた英語形を削除しました。
表5.1.3	「地図」	説明中の「鳥瞰図、リモートセンシング画像」を「対景図、リモートセンシング図」に改めました。
表5.1.3	「地図データセット」	「コンピュータ・データセット」への参照を削除しました。
表5.1.3	「三次元資料（触知）」	「立体地図などは除く。」の1文および「三次元地図（触知）」への参照を追加しました。
表5.1.3	「二次元動画」および「コンピュータ・データセット」	参照の後ろにあった説明を、参照の前に移動しました。
#5.23.0.2.1別法	第3段落、第4段落	*の位置を、第4段落までに改めました。
#5.23.2.1.2	第1段落	「地図の水平尺度に関する情報は」を「地図の水平尺度は」に改めました。
#5.25.0.2	a)	「リモートセンシング画像」を「リモートセンシング図」に改めました。
#5.27.1.1.2		「表現形に関する注記は」を「内容の特性の変化に関する注記は」に改めました。
#6.1.3.2D		例示の「シェイクスピア」を「ウィリアムシェイクスピア」に改めました。
#6.1.4.1	第2段落	例示の「Queen, Elery」を「Queen, Ellery」に改めました。
#6.1.5.1		2つの例示を差し替えました。
#6.5	第2段落	「優先名称が個人の名称であることが不明確な場合も」を「優先名称が個人の名称であることが不明確な場合に、職業を記録しないときは」と改めました。
#6.6	第2段落	「優先名称が個人の名称であることが不明確な場合も」を「優先名称が個人の名称であることが不明確な場合に、活動分野を記録しないときは」と改めました。
#6.7.1	第1段落	「ラテン文字」を「ラテン文字等」に改めました（2箇所）。



別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
#6.9.3		表6.9.3の設置に伴い、表を参照して記録するよう条文を改めました。
#7.2.3B	g)	例示の説明として（優先名称: Goethe）を加えました。
#8.1.4.2	第2段落	「その名称がa)～e)の一つ以上に該当する場合は」を「その名称がa)～e)のいずれかに該当する場合は」に改めました。
#8.1.4.2	第2段落	「東京都立中央図書館」の例示の「トウキョウトリツ」を「トウキョウトリツ」に改めました。
#8.1.5.5A	c)	「東京芸術大学. 大学美術館」の例示の「ダイタク」を「ダイガク」に改めました。
#8.1.6.1B	第3段落	「丸がっこに入れて」を削除しました。
#8.2.3B	d)	2つめの例示において、「Vserossiĭkiĭ」を「Vserossiĭskii」に改めました。
#12.2.1		「参考資料で見られる名称、または翻字形の異なる形を記録する。」を削除し、「また、優先名称として選択した名称の異なる形も、異形名称として記録することができる。」を加えました。
#22.1	第2段落	「法令に対する典拠形アクセス・ポイント」を「法令等に対する典拠形アクセス・ポイント」に改めました。
#22.1.1	中間見出し	直前の中間見出し<#22.1.1～#22.1.5 著作と作成者との関連の形態>を<#22.1.1～#22.1.5 著作と創作者との関連の形態>に改めました。
#22.1.1A	c)	例示において、「那覇市議会」を「那覇市. 議会」に改めました。
#22.1.2別法		本則に合わせて、末尾に「ただし、映画、ビデオ、ビデオ・ゲームなどの動画作品（自主映画製作者によるものを除く）については、単独形で典拠形アクセス・ポイントを構築する。」を追加しました。
#22.1.6		「次の中から一つ以上の適切なものを付加する」を「次の中から一つ以上の適切な識別要素を付加する」に改めました。
#22.3	第4段落	「優先タイトルと結合する個人・家族・団体は、非創作者のことがある」を「優先タイトルと結合する個人・家族・団体を非創作者とすることがある」に改めました。
#22.3.7.1	第2段落	「最初に記載された」を「最初に表示された」に改めました。
#22.3.7.2	第2段落	「最初に記載された」を「最初に表示された」に改めました。
#22.5.8.2別法		例示を第1段落の後に移動しました。
#23.0.1	d)	「特定の表現形を主題とする資料を発見する手がかりとなる。」を追加しました。
#28.1.7.1別法		1つめの例示の説明において、「主催地」を「主な開催地」に改めました。
#42.4.1		<識別子>の例示のVIAF IDを改めました。
#43.1.1		<識別子>の例示の説明において、「～の国立国会図書館の～」を「～に対する国立国会図書館」に改めました（2箇所）。
#43.1.1		<典拠形アクセス・ポイント>の5つめの例示中、「上位のシリーズ(著作)」を「上位のシリーズ」に改めました。
#43.1.2	第2段落	「配列」を「排列」に改めました。
#43.2.1		<識別子>の例示を差し替えました。
#43.3.1		<構造記述>の最後の例示において、[2014?]の後に「.ー」を挿入しました。
#43.4.1		<非構造記述>の1つめの例示の説明中、[制作年不明]を[制作日付不明]に改めました。
#44.0.6		「責任に変化が生じた場合は」を「責任性の変化が生じた場合は」に改めました。
#44.0.6A		「責任の変化が生じ」を「責任性の変化が生じ」に改めました。
#44.0.6B		「責任の変化が生じ」を「責任性の変化が生じ」に改めました。
#44.0.6C		「責任の変化が生じ」を「責任性の変化が生じ」に改めました。
#44.1.1および同別法	第4段落	「同じ役割を果たす創作者」を「同一の役割を果たす創作者」に改めました。
#44.1.1および同別法	第5段落	「その編纂に責任を有する」を「その編集等に責任を有する」に改めました。
#44.1.1A		<個人>の最後の例示の説明において、「松村, 禎三, 1929-2007の」を「松村, 禎三, 1929-2007に対する」に改めました。
#44.1.1A1	c)	例示において、「中野区議会」を「東京都中野区. 議会」に改めました。

別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
#44.1.2		1つめの例示の説明において、「滝川, 政次郎, 1897-1992の」を「滝川, 政次郎, 1897-1992に対する」に改めました。
#44.4.3		2つめの例示の説明において、[出版年不明]を[出版日付不明]に改めました。
#46.1.1		<識別子>の<個人と個人との関連>の3つめの例示のVIAF IDを改めました。
#46.1.1		<識別子>の<個人と個人との関連>の例示の説明において、「~の国立国会図書館の典拠ID」、「~のVIAF ID」をそれぞれ「~に対する国立国会図書館の典拠ID」、「~に対するVIAF ID」に改めました(3箇所)。
#46.2.1		<識別子>の例示の説明において、「~のVIAF ID」、「~の国立国会図書館の典拠ID」をそれぞれ「~に対するVIAF ID」、「~に対する国立国会図書館の典拠ID」に改めました(3箇所)。
#46.3.1		<識別子>の例示の説明において、「~の国立国会図書館の典拠ID」を「~に対する国立国会図書館の典拠ID」に改めました(5箇所)。
#A.1.2		「ラテン文字等を想定される発音に従って、片仮名で記録する場合は」を「想定される発音に従って、ラテン文字等を片仮名に置き換えて記録する場合は」に改めました。
#A.1.2		参照のインデントを修正(2箇所)
#A.1.4		「記号を想定される発音に従って片仮名に置き換えて記録する場合は」を「想定される発音に従って、記号を片仮名に置き換えて記録する場合は」に改めました。
#A.1 第2表	フランス語	"V"の読み「ヴュ」を「ヴェ」に改めました。
#A.1 第2表	ロシア語	"B"の読み「ヴュ」を「ヴェ」に改めました。
#C.1.1.4	「検索手段(著作)」	「配置」を「排列」に改めました。
#C.1.2.4	「検索手段(表現形)」	「配列」を「排列」に改めました。
#C.2.1A	「インタビュアー」	参照において、「質問者(表現形)」を「インタビュアー(表現形)」に改めました。
#C.2.1A	「インタビュイー」	参照において、「質問回答者(表現形)」を「インタビュイー(表現形)」に改めました。
#C.2.1B	「ディレクター」	「ラジオ・テレビ番組等の」を「テレビ・ラジオ番組等の」に改めました。
#C.2.2A	「インタビュアー(表現形)」	参照において、「質問者」を「インタビュアー」に改めました。
#C.2.2A	「インタビュイー(表現形)」	参照において、「質問回答者」を「インタビュイー」に改めました。
#C.2.3C	「リトグラフファー」	「リトグラフ印刷」を「リトグラフィ印刷」に改めました。
#D	「アクセシビリティ」	「資料のコンテンツ」を「資料の内容」に改めました。
#D	「映写」	「二次元、三次元いずれの画像も該当する。」を追記しました。
#D	「オーディオ」	「アナログ方式、デジタル方式いずれの音声も該当する。」を追記しました。
#D	「漢籍」	「辛亥革命(1911年)以前に」を「辛亥革命(1911年)より前に」に改めました。
#D	「キャリアに関するその他の情報の変化に関する注記」	見出し語を「キャリアに関する情報の変化に関する注記」から改めました。
#D	「更新資料」	「追加、変更などによって内容が更新されるが」を「追加、変更などによって更新されるが」に改めました。
#D	「収録の日付・場所」	「コンテンツ」を「内容」に改めました。
#D	「初期印刷資料」	「機械印刷の登場以前」を「機械印刷の登場より前」に改めました。
#D	「数量に関する注記(個別資料)」	「個別資料の数量に関する注記」への参照に改めました。
#D	「図」	「コンテンツ」を「内容」に改めました。
#D	「スコア」	「合奏曲」を「アンサンブル」に改めました。また、「総譜とも。パート譜とは異なる。」を追記しました。
#D	「責任刊行者」	英語形としてissuing bodyを記しました。
#D	「単巻資料」	例示を入れるなど加筆しました。

別表2 条文の変更

条項等	位置	変更内容
#D	「逐次刊行物」	例示を丸かっこ内に入れるなど、文章表現を調整しました。
#D	「地図」	1)の説明において、「地球やその他の天体の表面、または想像上の場所について、事項を選択するか、特徴を抽象化するか、またはそれらの相互関連により」を「地球などの天体の表面または想像上の場所について、選択した事項や抽象化された特徴を（またはこれらに関して）」に改めました。
#D	「地図」	2)の説明において、「鳥瞰図、リモートセンシング画像」を「対景図、リモートセンシング図」に改めました。
#D	「展開形」	「ラテン文字」を「ラテン文字等」に改めました（2箇所）。
#D	「内容の言語」	「言語の名称」を「言語に関する情報」に改めました。
#D	「パート譜」	「印刷された楽譜」を「記された楽譜」に改めました。
#D	「非刊行物の制作表示」	（書写資料、絵画、彫刻、地域文書など）を削除しました。
#D	「ビデオ」	「アナログ方式、デジタル方式いずれの画像も該当する。二次元、三次元いずれの画像も該当する。」と追記しました。
#D	「付加的内容」	「コンテンツ」を「内容」に改めました。
#D	「複数巻単行資料」	（例えば、2巻から成る辞書、1セットとして刊行された3巻から成るオーディオカセット）を追記しました。
#D	「法域」	「法令」を「法律、規則等」に改めました。
#D	「和古書」	(1868年以前)を(1868年より前)に改めました。